

特殊詐欺事件の発生について

- 1 認知日
令和8年5月11日（月）
- 2 発生日
令和8年1月18日（日）から同年4月14日（火）までの間
- 3 被害品
暗号資産イーサリアム 約936万9,000円相当
- 4 被害者
和歌山県田辺市に居住する40歳代女性

5 状況

被害者は、令和8年1月18日、スマートフォンで動画サイトを閲覧中に「日本株屋の立ち話」というアカウントを見て興味を持ち、同アカウントにアクセスしました。

その後、SNSを通じて紹介された株式投資を行いつつ、東田というアシスタントが運営する投資学習グループを紹介されグループ通信を始めました。

損失があったものの続けて作業していると、「仮想通貨を始めましょう。元本は保証します。」「投入金額が多いほど、当選確率（利益率）が大きくなります。」等との勧誘を受け、被害者は元本が減らないならと仮想通貨への投資を始め、相手の指示に従い、暗号資産を購入した上、指定先へ暗号資産を送金しました。

購入した仮想通貨は、相手から教示を受けたインターネットサイトで確認すると、瞬く間に増額していました。

被害者は投資が成功していると思い込み、続いて相手からの「サービス料が必要なので、200万円送金して欲しい。」「引き出すには追加でサービス料を70万円送金して欲しい。」「総資産があがったので後30万円送れますか。」などの要求に応じ、次々に仮想通貨を購入し送金しました。

ところが、最終仮想通貨を送金した4月14日以降、東田からの連絡が途絶え、不審に思った被害者は投資詐欺であると認識し警察に届け出しました。

6 その他

和歌山県警察では、

特殊詐欺被害防止専用フリーダイヤル

その話ホンマに大丈夫？かけて損なし『ちょっと確認電話』

電話番号 0120-508（これは）-878（わなや）

を開設（24時間）しています。

SNSで「必ず儲かる」、「投資の仕方を教えてあげる」、「電子マネーを買って番号を教えて」、「簡単に報酬がもらえる。」といった連絡があれば詐欺を疑い、すぐに「ちょっと確認電話」にて確認してください。